

ねこがいっぱい

長ぐつをはいたねこ

ハンス・フィッシャー ぶん・え やがわ すみこ やく 福音館書店 Eーフ

むかし、ある粉屋^{こなやし}に3人のむすこがいました。さて、その粉屋^{こなやし}が死んで、1ばんめのむすこが風車^{ふうしゃ}を、2ばんめのむすこがロバを、末っ子^{すえこ}の3ばんめのむすこはおすネコをもらいました。末っ子^{すえこ}はネコじゃあどうしようもない、とすっかりしよげてしまいます。ところが、ネコは末っ子^{すえこ}に「がっかりなさいますな！わたしに長ぐつ^{なが}を1そく、あつらえてください」といいます。

100まんびきのねこ

ワンダ・ガアグ ぶん・え いしい ももこ やく 福音館書店 Eーガ

むかしあるところに、おじいさんとおばあさんがふたりですんでいました。あるひ、おばあさんが、「うちに、ねこが^{いっ}ぴきいたらねえ」といいました。そこで、おじいさんは、おかをこえて、ねこをさがしにでかけました。そして、ながいながいあいだあるいて、ねこでいっぱいになっているおかにでました。

11ぴきのねこ

馬場 のぼる 作 こぐま社 Eーバ

いつもおなかをすかせている11ぴきののらねこがいました。あるひ、ひげのながいじいさんねこがやってきて、やまのむこうのみずうみに、かいぶつみたいにおおきなさかながすんでいる、といえます。そこで11ぴきのねこは、みんなでちからをあわせてさかなをつかまえようと、やまをこえ、のをこえて、はるかむこうのみずうみにでかけます。

ノラネコの研究

伊澤 雅子 文 平出 衛 絵 福音館書店 489ーイ

動物^{どうぶつ}の研究^{けんきゅう}はアフリカやアマゾンでしかできないと思^{おも}っていませんか。でも、わたしたちの身近^{みぢか}にいる動物^{どうぶつ}でも、観察^{かんさつ}するといろいろな発見^{はっけん}があります。たとえば、ノラネコ。まず、町^{まち}にすんでいるネコの顔^{かお}をおぼえて、それぞれのとくちょうを書いたネコカード^かを作り、観察^{かんさつ}開始^{かいし}です。

あおい目のこねこ

エゴン・マチーセン さく せた ていじ やく 福音館書店 949-マ

むかし、青い目のげんきなこねこが、ねずみのくにをみつけにでかけました。ねずみのくにをみつけたら、もうおなかをすかすことはありませんからね。ところが、こねこはさかなやはりねずみ、きいろい目のねこにであいますが、だれもねずみのくにをしりませんでした。

ゆうかなな猫ミランダ

エレナー・エステイス 作 津森 優子 訳 岩波書店 933-エ

むかし、ローマの街にミランダという黄金色の猫がいました。ミランダは子猫のプンカといっしょに七歳のクラウディアという女の子一家としあわせにくらしていました。ところが、ある日、蛮族が攻めこんできて、ローマの街は炎につつまれます。ミランダとプンカは逃げるとちゅうで、とりのこされた子猫たちをみつけます。

二分間の冒険

岡田 淳 著 偕成社 913-オ

小学6年生の悟は、ひろったとげぬきを保健室にもっていく途中で、黒ネコに話しかけられます。悟は、その黒ネコ、ダレカにたのまれて、足の裏にささったとげをぬいてやります。すると、ダレカはとげをぬいたお礼に悟をふしぎな世界に送りこみました。それから悟の冒険が始まります。